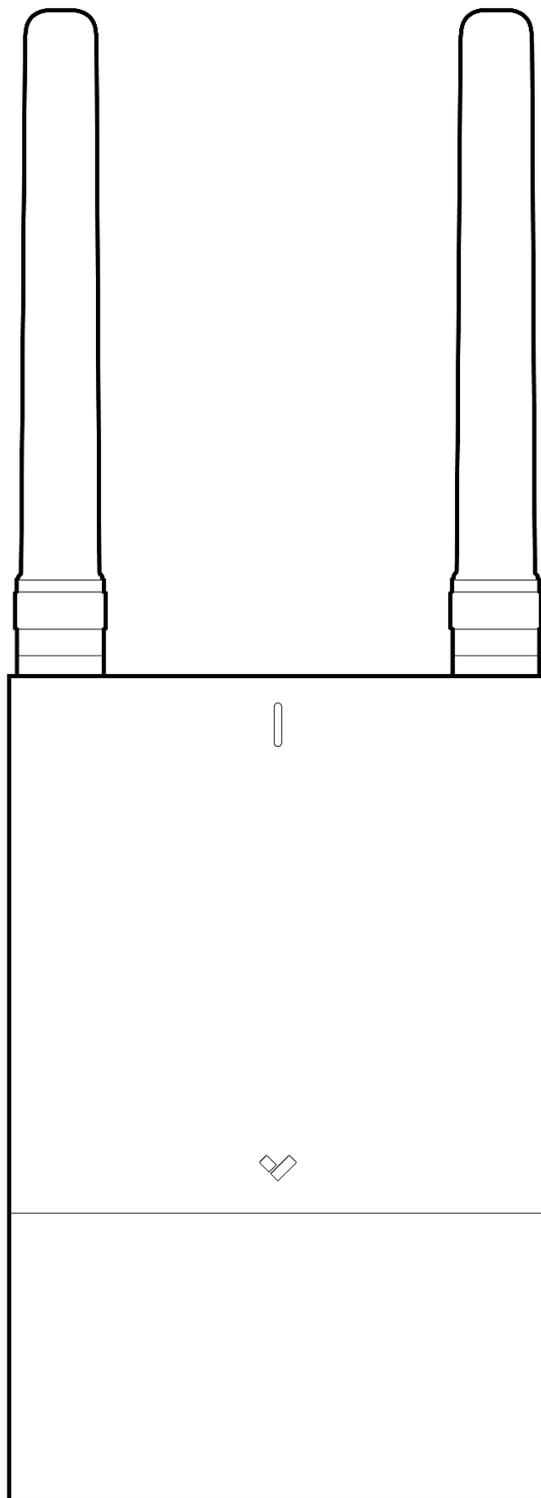


GW31-E 屋外用Wi-Fiゲートウェイ



ドキュメント

ドキュメントの詳細

V1.0 (20250203)

(V1.0初版発行2025年2月3日)

ファームウェア

ファームウェアのバージョンは以下よりご確認いただけます
Verkada Command(command.verkada.com)

© Copyright 2025 Verkada Inc.無断複写・転載を禁じます。

VerkadaおよびVerkadaロゴは、Verkada Inc.(Verkada)の登録商標やサービスマークです。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

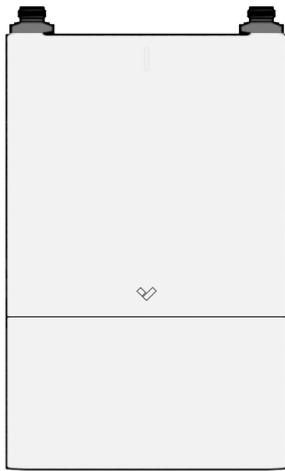
Verkadaは、予告なしにいつでも本書を変更できるものとします。本書に掲載されている情報は、不正確または古い情報である可能性があり、Verkadaは本書の情報を維持、管理する義務を負いません。すべての情報は「現状有姿」で記載されており、明示または黙示を問わず、一切の保証をいたしません。Verkadaは、あらゆる損害に対する責任を負いません。この損害には、本書の使用に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、懲罰的、または結果的損害を含むがこれらに限定されません。

Verkada製品に関する知的財産権は、すべて Verkadaの独占的な所有物であり、Verkadaに帰属するものとします。Verkada製品の使用に関しては、Verkadaのエンドユーザー契約または Verkadaと締結されたその他の契約に従うものとします。本文書では、明示的または黙示的にかかわらず、Verkada製品を使用または配布するためのライセンスは一切付与されていません。

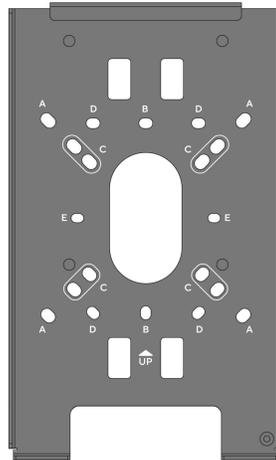
本文書では、Verkadaが事前に書面で同意していない場合、販売、再販、ライセンスやサブライセンスの付与を行うことができず、譲渡することもできません。Verkadaが書面で明示的に同意していない場合、本書の全部または一部を複製することはできません。



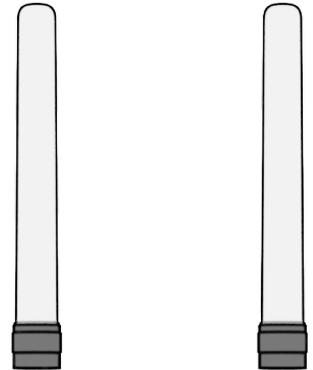
はじめに
同梱物1/2



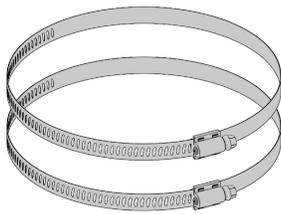
屋外用ゲートウェイ



取付プレート



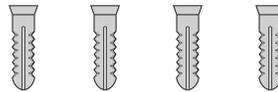
N型アンテナ(2本)



ポール用ストラップ(2個)

対応ポール径: 76.2~101.6 mm (3~4インチ)

ドライブ: プラスドライバー



壁用アンカー(4個)



壁用ネジ(4本)



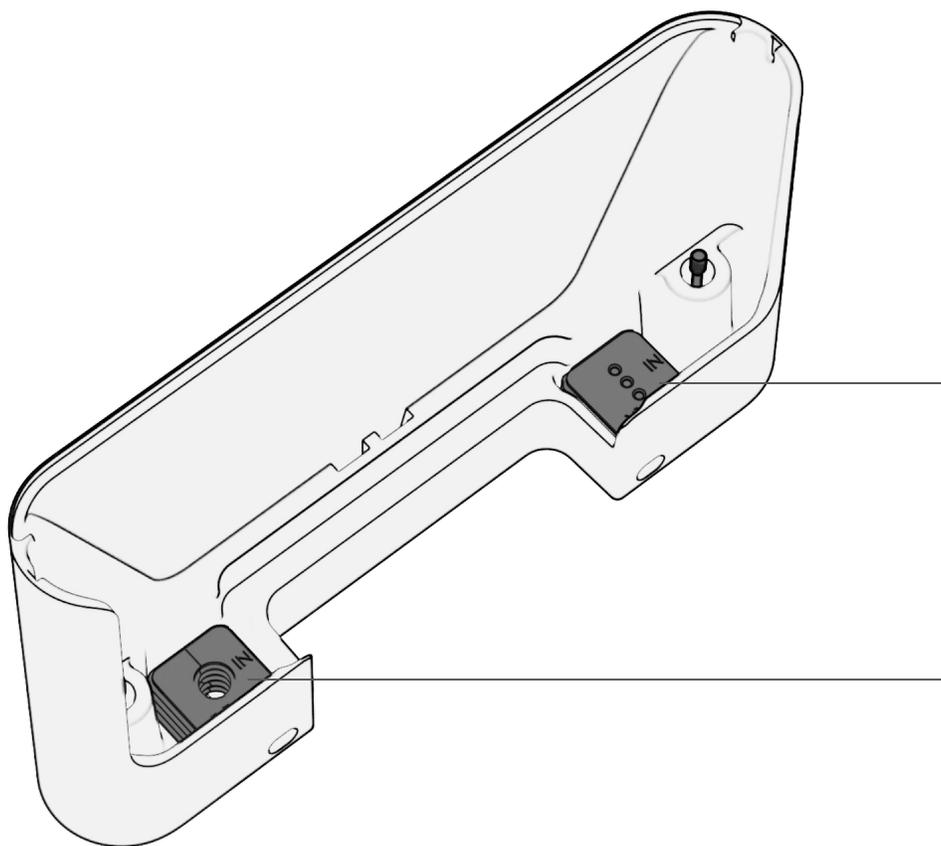
T10セキュリティトルクス
スクリュードライバー



7~9 mmケーブルグル
メット(4個)



はじめに
同梱物2/2



DC電源用3線ケーブルグロメット
(1個)
デバイスキャップに装着済み

3~5 mmケーブルグロメット(小
さいDCアダプタケーブル用)(1
個)
デバイスキャップに装着済み

ボトムキャップにグロメットが収まります

必要なもの

- スマートフォンまたはノートパソコン
- 壁用アンカー向けの1/4インチ(6.5 mm)ドリルビット(取付プレートを使用する場合)
- 下穴用の1/8インチ(3 mm)ドリルビット(取付プレートを使用する場合)
- 外径0.2~0.25インチ(5~6.5 mm)のCat5 またはCat6イーサネットケーブル

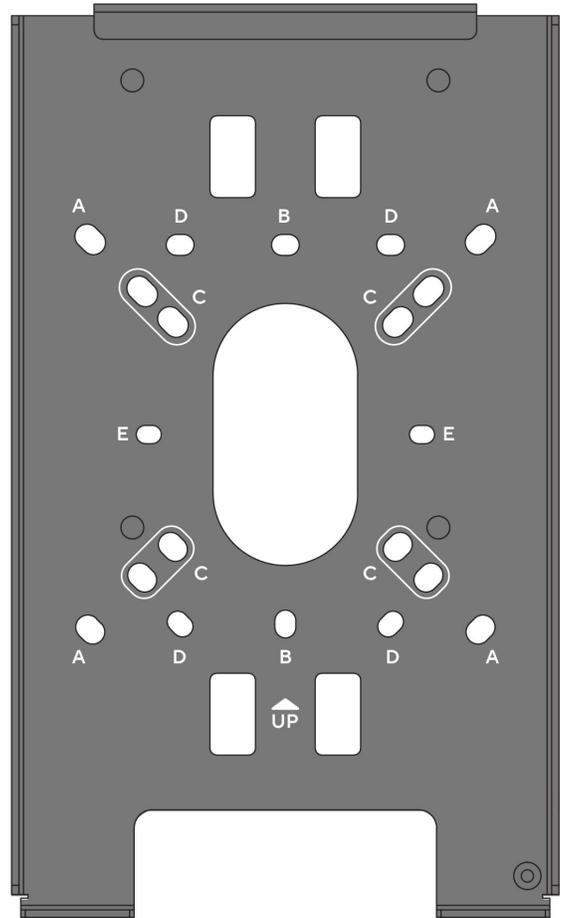
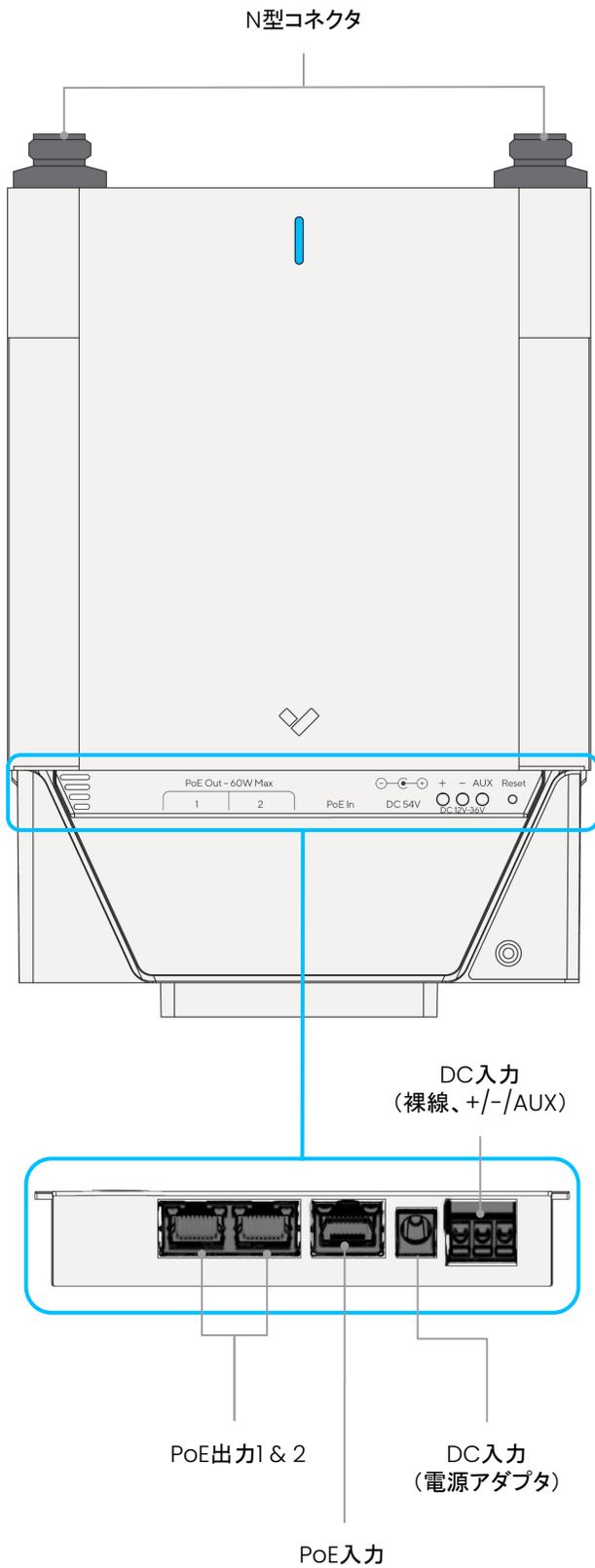
接続方法

製品のQRコードをスキャンすると、登録と設定を簡単に行うことができます。

手動での製品登録をご希望の場合は、こちらの URL にアクセスしてください：verkada.com/start



はじめに
概要



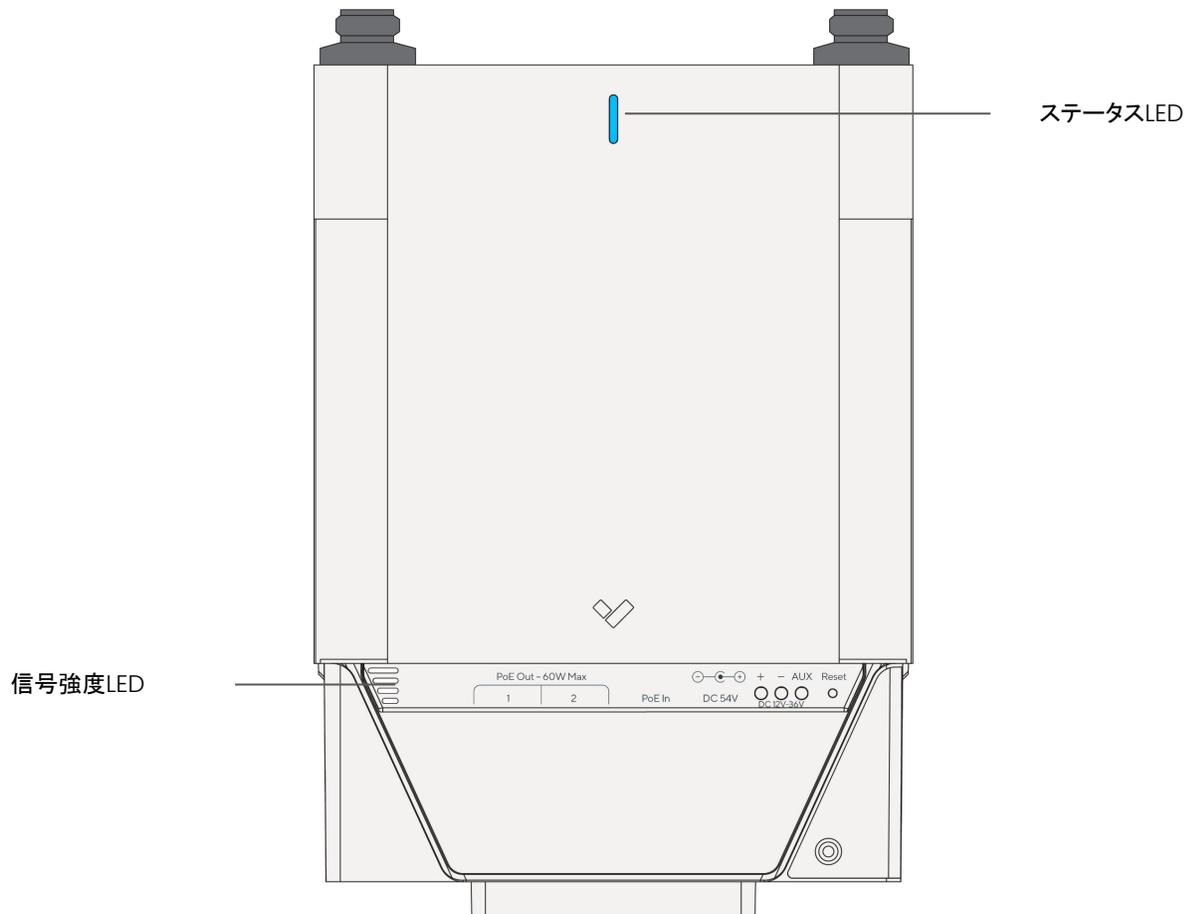
取付プレートの詳細

- A 壁用/天井用/正方形ジャンクションボックス
(4インチ/101.6 mm)
- B シングルギヤングジャンクションボックス
- C 丸形ジャンクションボックス
(4インチ/101.6 mm) および (3½ インチ/88.9 mm)
- D ダブルギヤングジャンクションボックス
- E ヨーロッパ向けジャンクションボックス



はじめに

LEDの動作



通常動作

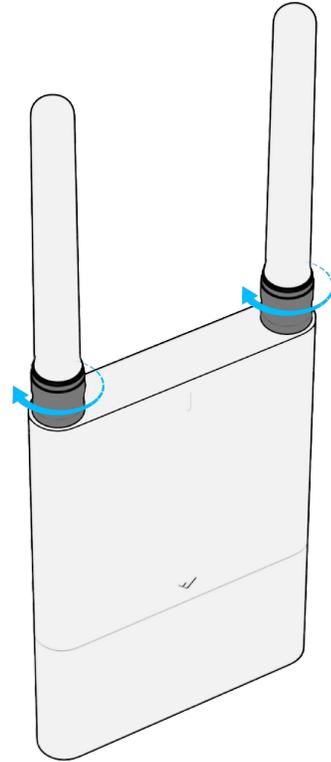
- オレンジ色の点灯
ゲートウェイがオンで起動中です。
- ☀ オレンジ色の点滅
ゲートウェイがファームウェアを更新しています。
- 青色の点灯
ゲートウェイが動作中でオンラインです。
- ☀ 青色の点滅
ゲートウェイが動作中でオフラインです。



設置方法

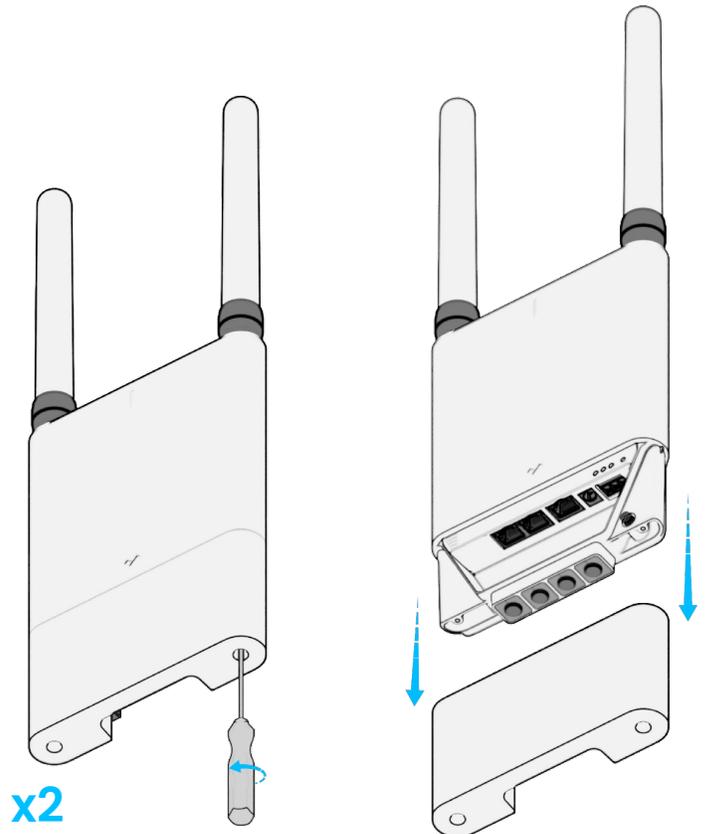
準備

アンテナのベースを持ってN型アンテナを差し込み、ゲートウェイのN型コネクタにしっかりと締め付けます。



付属のT10セキュリティトルクスドライバーを使って、ゲートウェイのベースの脱落防止ネジ2本をゆるめます。

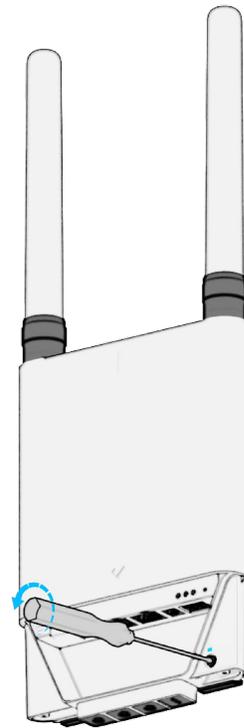
底部のキャップをスライドさせてゲートウェイ筐体から取り外します。



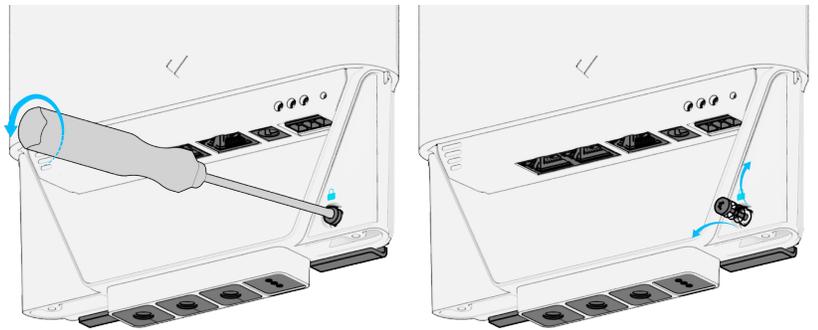
設置方法

準備

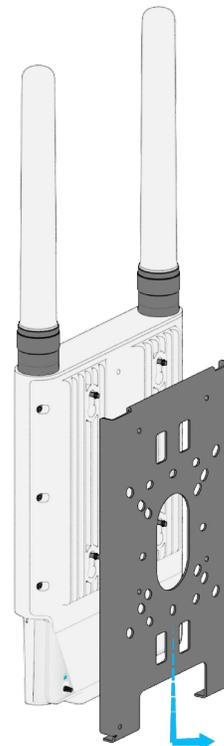
取付プレートを取り外すには、安全ネジを外側に飛び出すまで緩めます。ネジを取り出さないでください。



脱落防止ネジが持ち上がり、取付プレートとのロックが解除されたことがわかります。安全ネジを取り出さないでください。



取付プレートを下にスライドさせて外し、GW31-Eゲートウェイと取付プレートを分離します。



設置方法

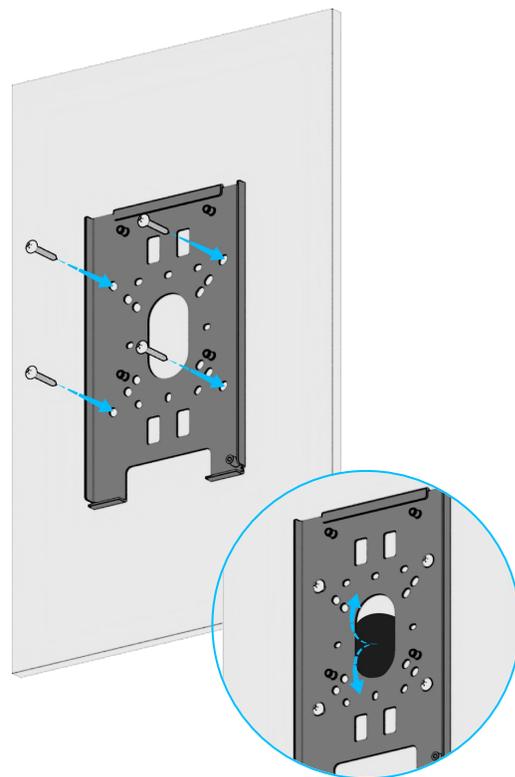
壁用マウント

壁に取り付ける場合、取付プレートのAの位置にドリルで下穴を開けます。

木材や金属などの固い素材の場合は、1/8インチ (3.17 mm) の下穴を開けます。

取り付けネジを下穴に直接打ち込みます。

乾式壁、しっくい、石積みの場合は、付属の壁アンカーを使用します。

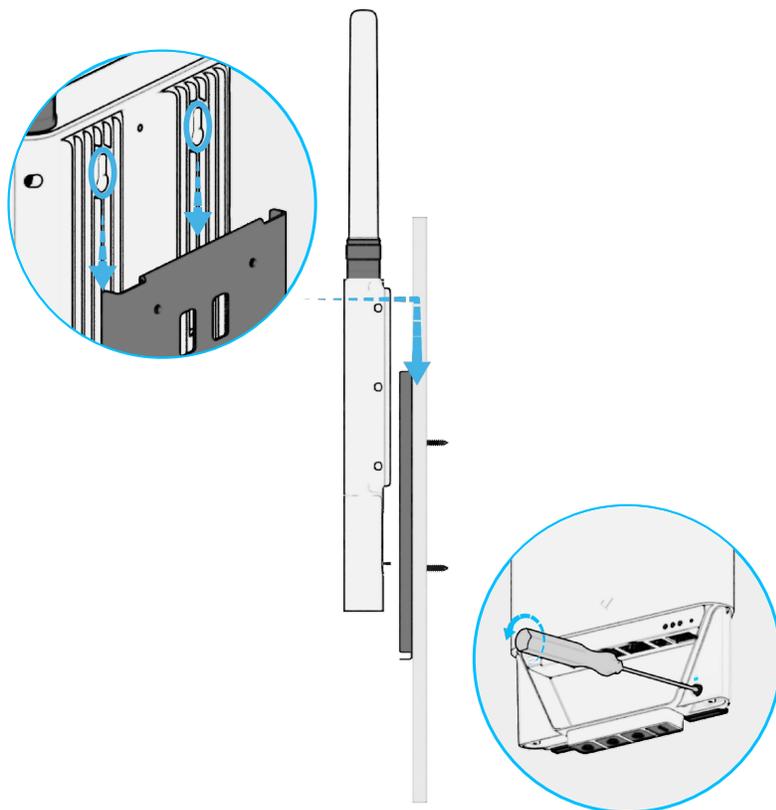


取付プレートを表面にしっかり取り付けたら、ケーブルを取付プレートに通します。

取付プレートのポストの位置をゲートウェイの対応する穴の位置に合わせます。

それぞれが正しい位置にあることを確認し、デバイスをそっと押してから取付プレートの下方にスライドさせます。

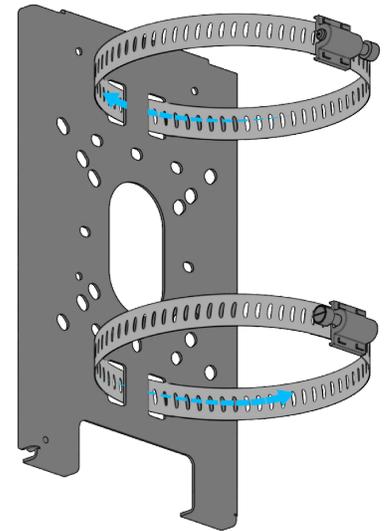
ゲートウェイを取付プレートに固定するには、T10セキュリティトルクスドライバーを使用して脱落防止ネジを締めます。



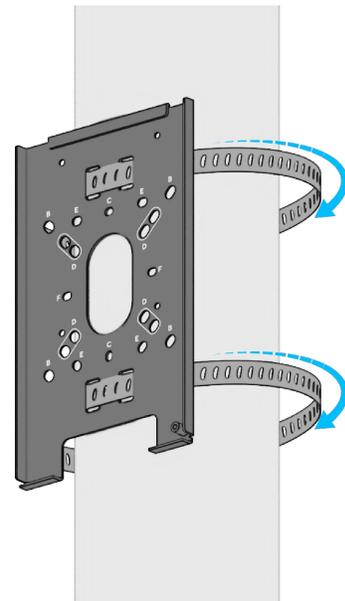
設置方法

ポールに取り付ける1/2

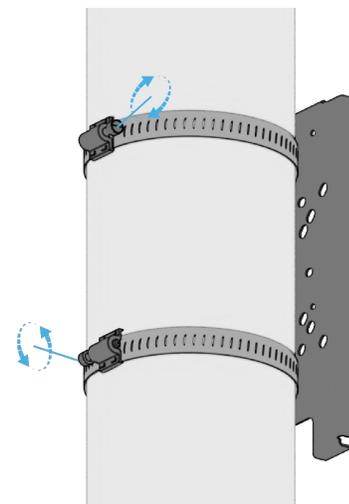
付属のポール用ストラップを取付プレートにそれぞれ違う方向で差し込みます。



ポール用ストラップをポールに巻きつけ、両端を締付機構に差し込みます。



プラスドライバーでポール用ストラップを締めます。ポールをより強く固定するには、電動ドリルを使うことをお勧めします。

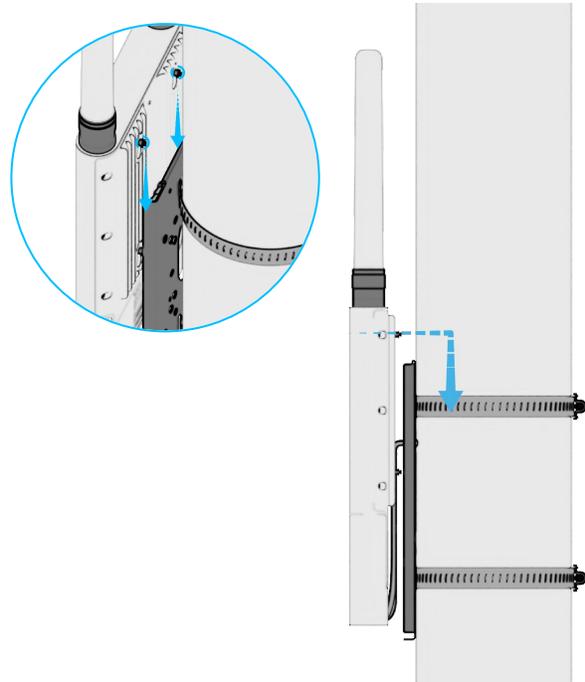


設置方法

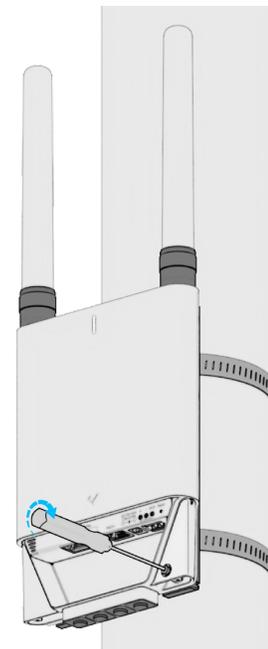
ポールに取り付ける 2/2

取付プレートのポストの位置をゲートウェイの対応する穴の位置に合わせます。

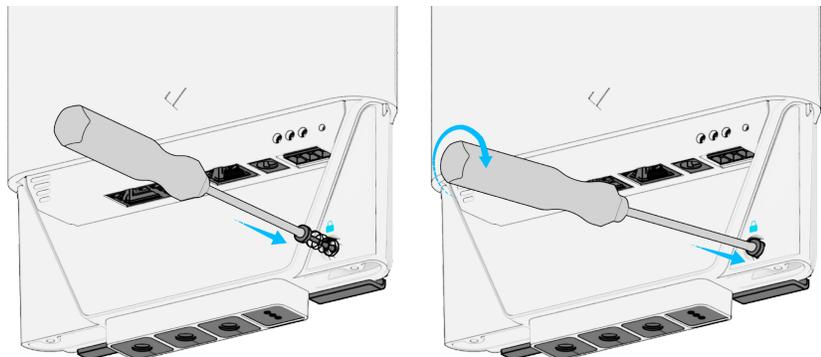
それぞれが正しい位置にあることを確認し、デバイスをそっと押してから取付プレートの下方にスライドさせます。



ゲートウェイを取付プレートに固定するには、T10セキュリティトルクスドライバーを使用し、スプリングに押し込み、脱落防止ネジを締めます。



締め付ける前に脱落防止ネジを押し込む必要があります。

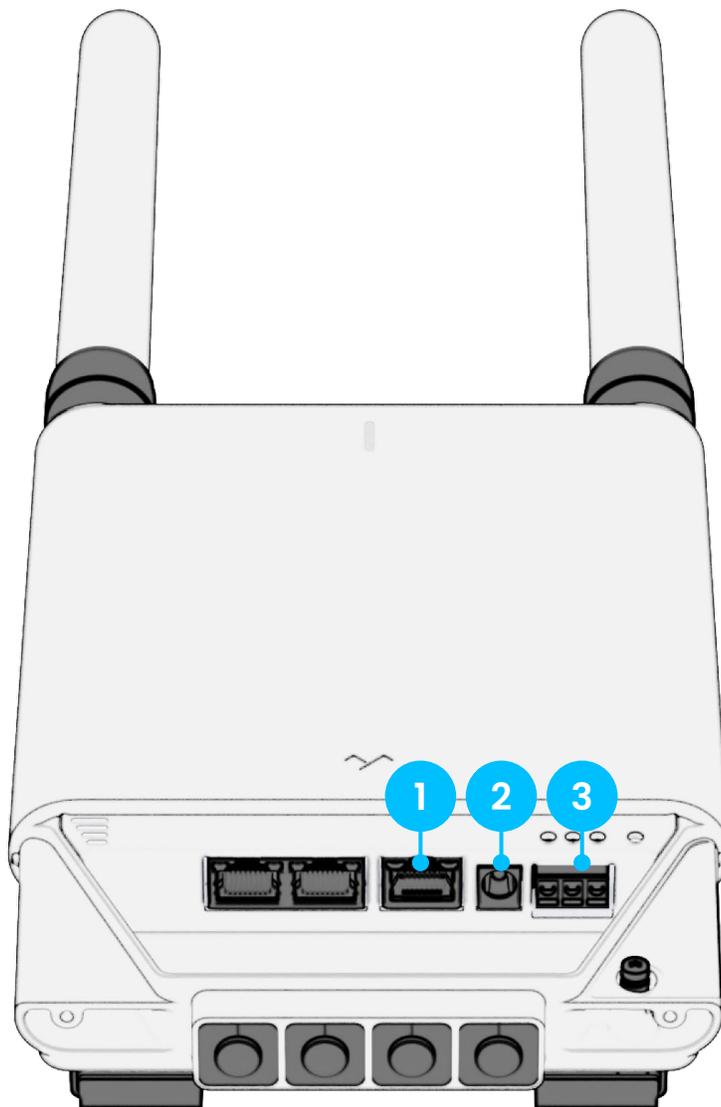


設置方法

電源オプション

GW31-E屋外用セルラーゲートウェイへの電源供給方法は次の3つがあります。設置シナリオに基づいて適切な電源オプションを選択してください。

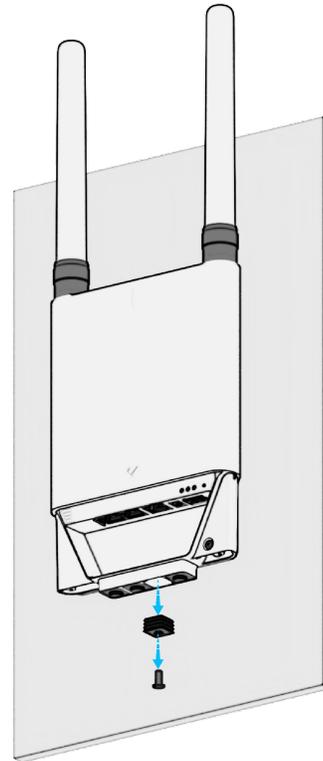
- 1 **PoE電源**
イーサネットケーブルを使用
- 2 **電源アダプタ(DC)**
電源ケーブルを使用
- 3 **ターミナルブロック電源(DC)**
裸線、+/-/AUX



設置方法

電源オプション1: PoE入力

右から2つ目の貫通穴から、ケーブルグロメットとグロメットプラグを取り外します。

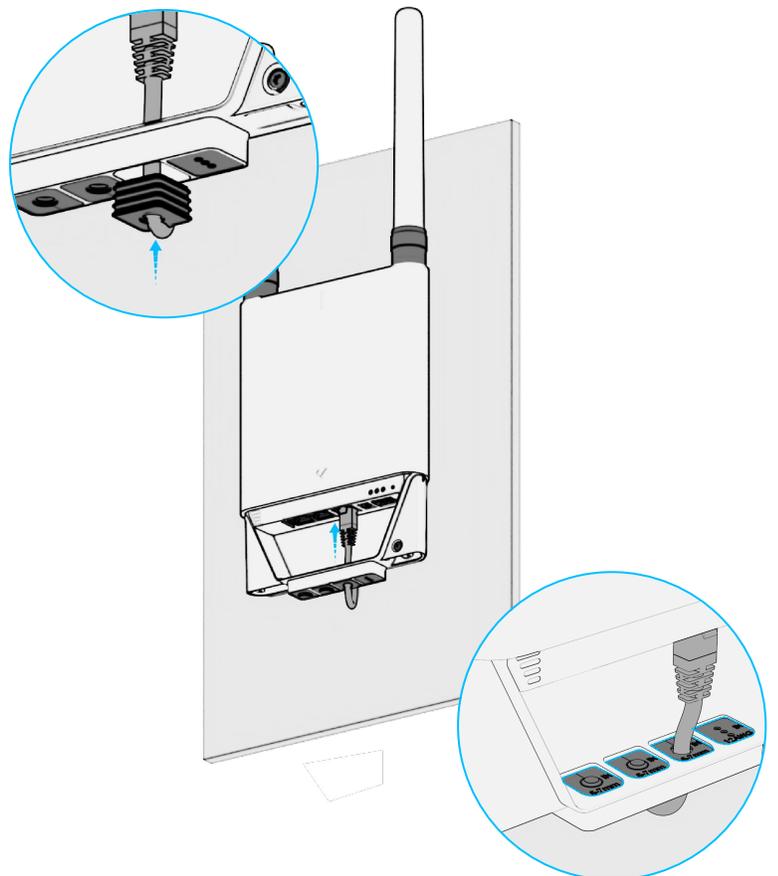


イーサネットケーブルを貫通穴に通して、「PoE入力」ポートに差し込みます。

7~9 mmのケーブルグロメットをケーブルに通します。

ケーブルグロメットをケーブルの上方にスライドさせ、貫通穴をふさぎます。

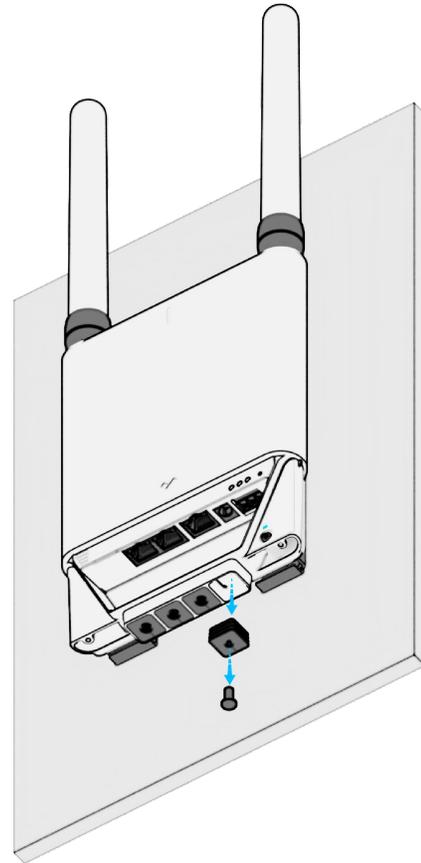
ケーブルグロメットを目視して、穴が隙間なく完全にふさがれていることを確認します。



設置方法

電源オプション2: 電源アダプタ

一番右の貫通穴から、ケーブルグロメットとグロメットプラグを取り外します。

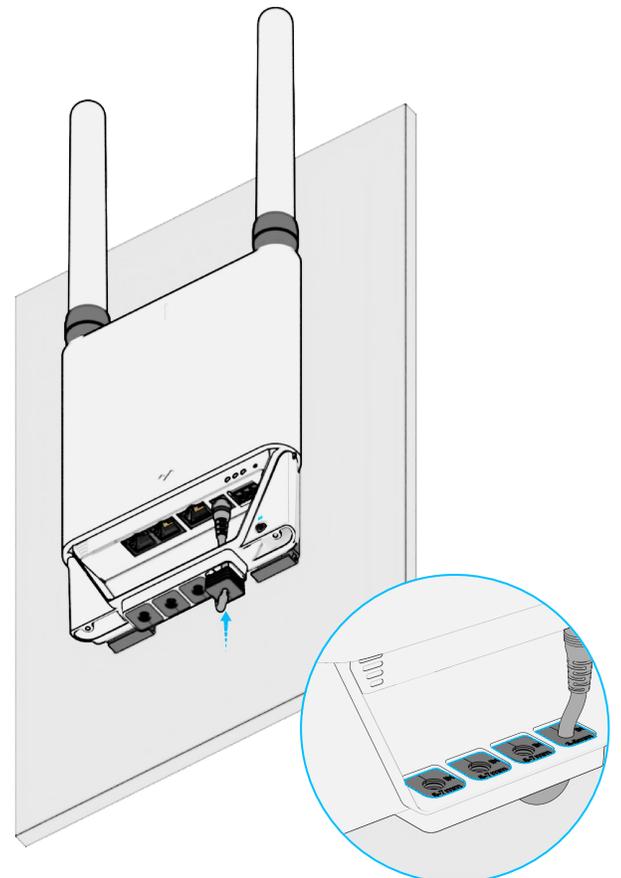


DCアダプタケーブルに、「3~5 mm」のラベルがついたケーブルグロメットを通します。

ケーブルを貫通穴に通し、ケーブルグロメットで穴をふさぎます。

DCアダプタケーブルを「DC入力」ポート (54 V-1.3 A) に接続します。

ケーブルグロメットを目視して、穴が隙間なく完全にふさがれていることを確認します。



設置方法

電源オプション3: ターミナルブロック

一番右の貫通穴から、ケーブルグロメットとグロメットプラグを取り外します。

「12AWG」のラベルが付いた、DC電源用3線ケーブルグロメットを取り出します。ジャケット装着済みのケーブルを使用する場合は、正しい直径範囲の適切なグロメットを選択してください。

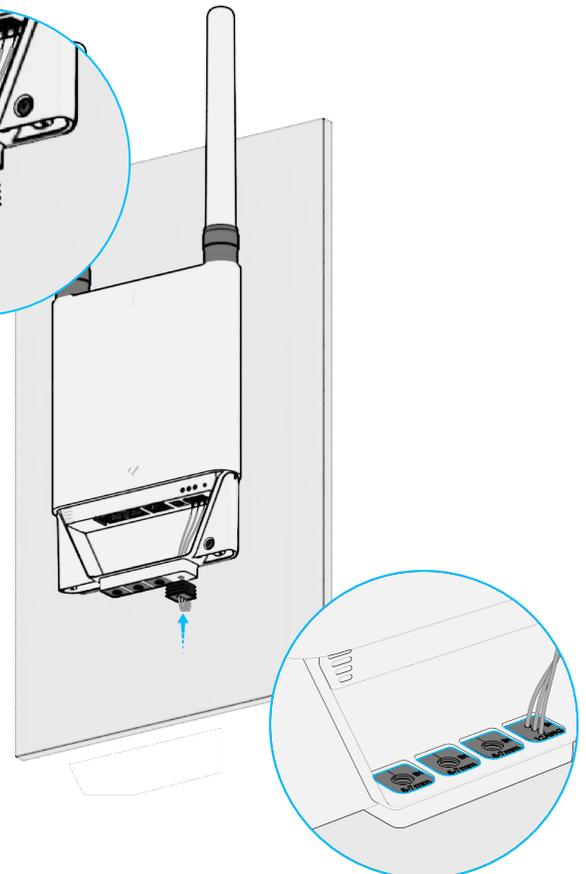
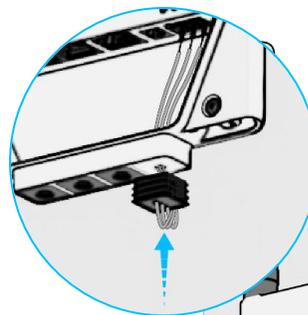
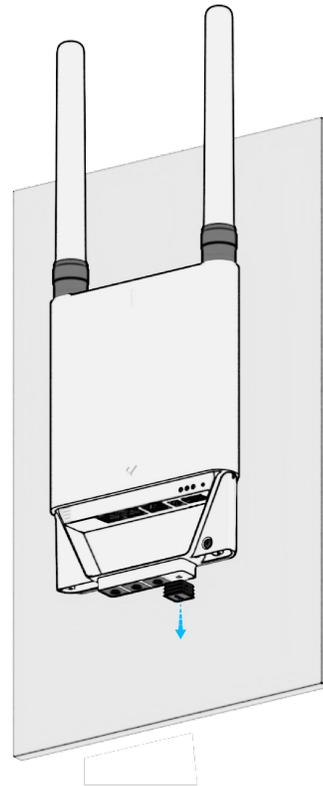
注意事項: DC電源のみ、12 V~36 V

必要数のケーブルの位置に穴を開け、各ケーブルにケーブルグロメットを通します。

ケーブルを一番右の貫通穴に通し、ケーブルグロメットで穴をふさぎます。

ケーブルをターミナルブロックに接続します。

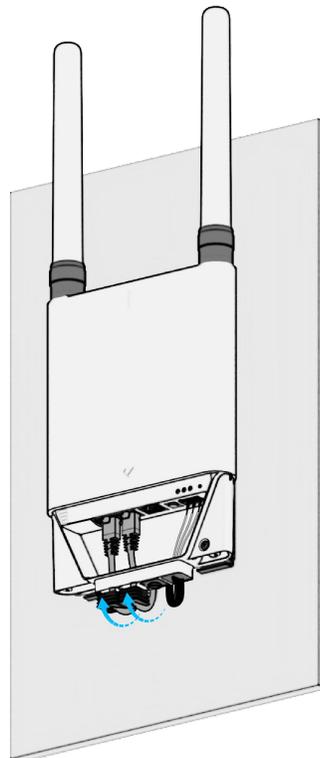
ケーブルグロメットを目視して、穴が隙間なく完全にふさがれていることを確認します。



設置方法

PoE OUT

デバイスをPoEポート1と2に接続するには、左端の2つのケーブルグロメットのいずれかと、それに対応するグロメットプラグを貫通穴から取り外します。



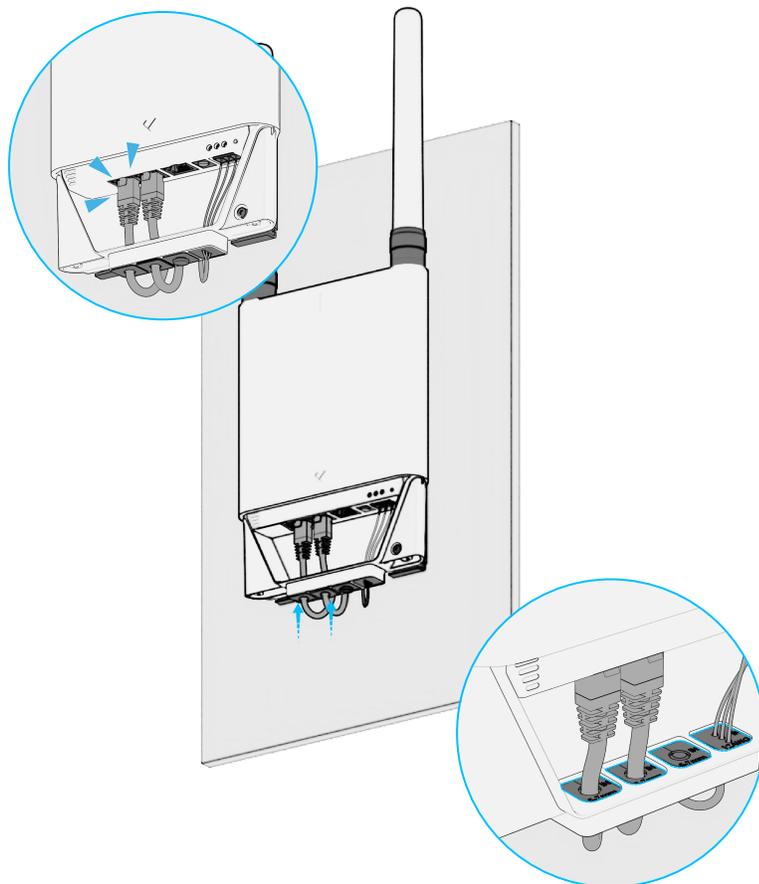
イーサネットケーブルを貫通穴に通して、「PoE出力」ポートに差し込みます。

7～9 mmのケーブルグロメットをケーブルに通します。

ケーブルグロメットをケーブルの上方にスライドさせ、貫通穴をふさぎます。

注意事項: PoEの合計最大出力は60 Wです。

ケーブルグロメットを目視して、穴が隙間なく完全にふさがれていることを確認します。

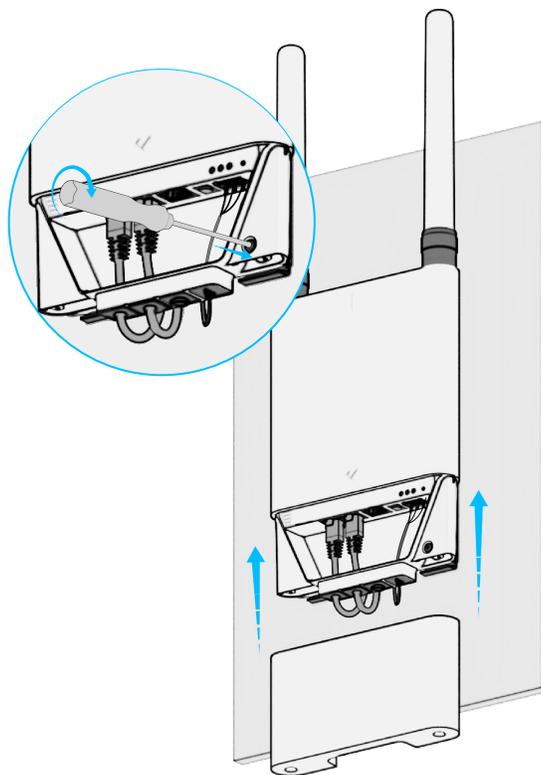


設置方法

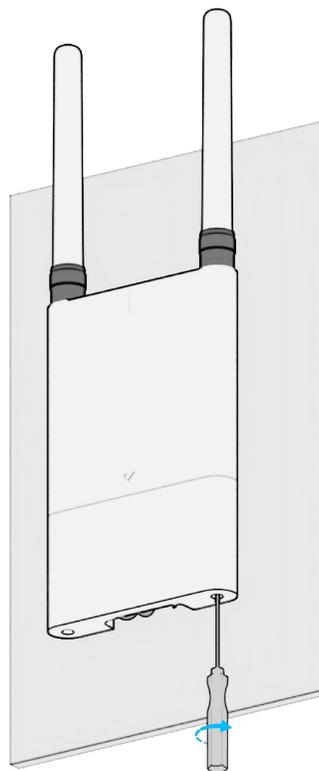
組み立ての最終手順

脱落防止ネジがしっかりと締め付けられていることを確認します。

底部のキャップをゲートウェイ筐体にスライドさせます。



付属のT10セキュリティトルクスドライバを使って、ゲートウェイのベースの2本の安全ネジを締めます。



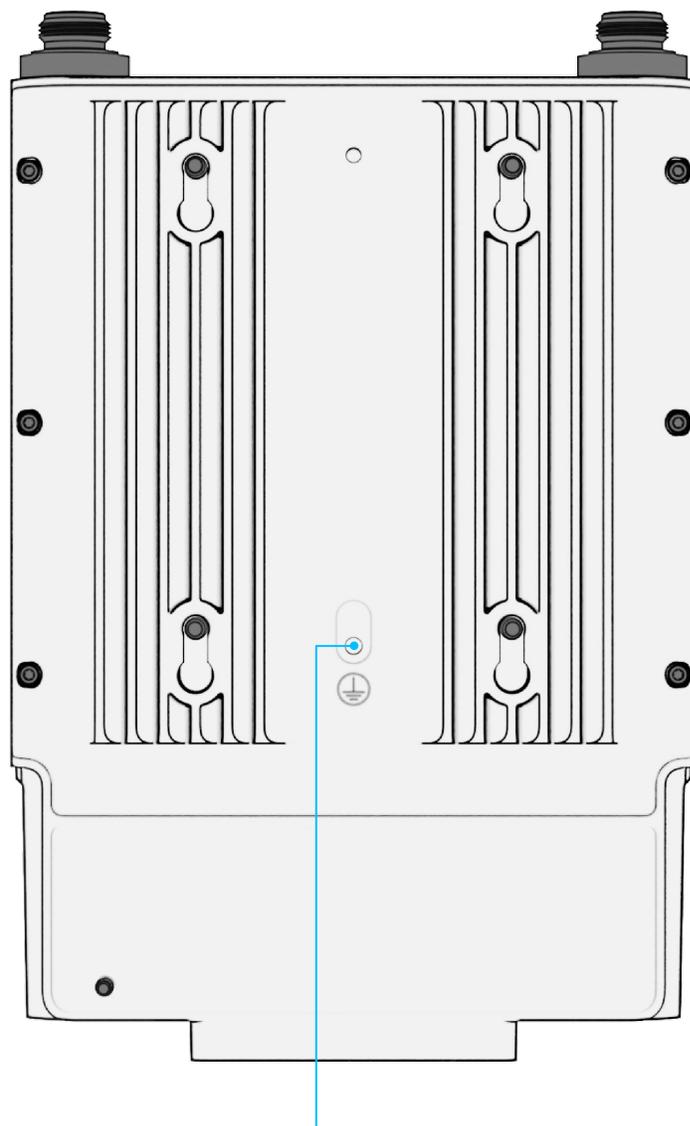
設置方法

接地方法

ゲートウェイにアースケーブルを取り付けるには、次の手順に従ってください。

20 AWG以上のアースケーブルをリング端子に合わせ、M4-0.7 x 6 mm ネジを端子に通し、右図のようにデバイス背面のネジ付き接地点にねじ込みます。

接地ケーブルのもう一方の端子をサーキットブレーカ、接地棒、またはアースに直接接続します。



接地方法



設置方法

Wi-Fiに接続

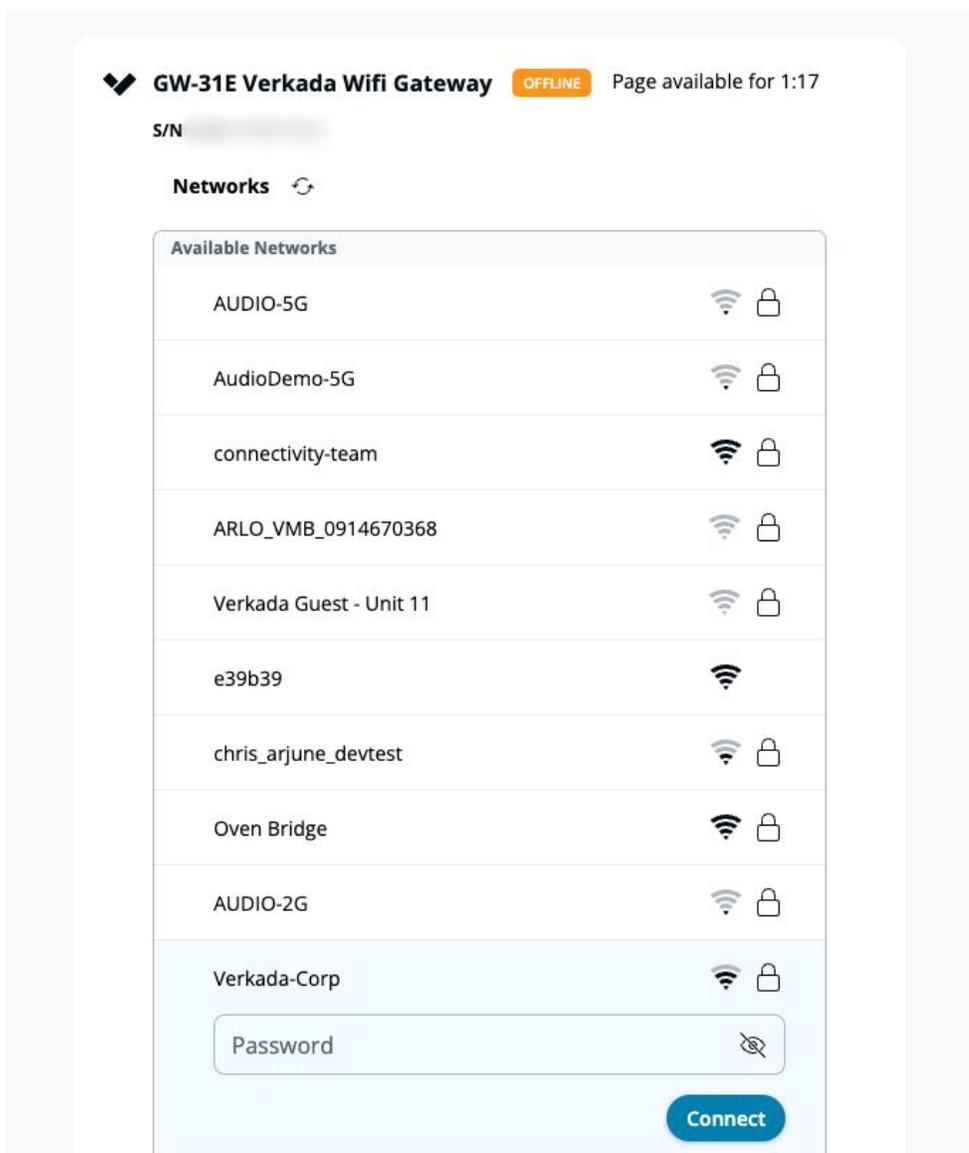
ゲートウェイをWi-Fiに接続するには、ローカルサーバー、Command Web (PoE入力ポート経由のアップリンクが必要)、またはiOSのCommandアプリを使用できます。以下の手順はローカルサーバーの場合です。

ゲートウェイをイーサネットケーブルでコンピュータに接続します。

任意のインターネットブラウザで**verkadagateway.com**または**192.168.1.1**にアクセスし、ページの指示に従います。

上流のDHCPサーバーとのIP競合を回避するために、このページでゲートウェイのサブネットを変更する必要がある場合があります。

接続されると、Verkada Commandでゲートウェイを設定、管理できます。



GW31-Eコンプライアンス

警告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保守および修理作業は、常に資格を持つ技術担当者が行う必要があります。メンテナンス作業を行うときは、ユニットの電源を切ってください。 2. 機器のアース線への接続に使用する配線方法は、National Electrical Code、ANSI/NFPA 70、および Canadian Electrical Code、Part 1、CSA C22.1Iに従うものとします。 3. 製品は、簡単に手が届かない安全な場所に設置する必要があります。 4. デバイスは、外部施設への経路指定なしで PoEネットワークにのみ接続されます。 5. 電源アダプタから電力を供給する場合、アダプタは適切に接地する必要があります。 6. 電源アダプタについては、認定販売店にお問い合わせください
FCC準拠	<p>このデバイスは、FCC認証規則の第15部に準拠しています。操作には次の2つの条件が適用されます。(1)このデバイスは有害な干渉を引き起こさないこと、および(2)このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。</p> <p>注: この機器は、FCC認証の規則の第15部に従ってテストされ、クラス A デジタルデバイスの規制に準拠していることが確認されています。これらの規制は、この機器が商業環境で稼働する際に、有害な干渉に対して適切な保護を受けられるようにするために定められています。この機器では、高周波エネルギーが生成、使用、放射される可能性があり、指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉が発生する可能性があります。住宅地でこの機器を操作すると、有害な干渉が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは自費で干渉を修正する必要があります。</p> <p>FCC放射線被ばくに関するステートメント： この装置は、管理されていない環境に対して定められ FCC放射線被ばく制限に準拠しています。この装置は、ラジエーターと身体の間を20 cm以上離して設置および操作する必要があります。コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正は、この機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。</p>
ISED準拠	<p>このデバイスは、ISEDのライセンス免除 RSSIに準拠しています。操作には次の2つの条件が適用されます。(1)このデバイスは有害な干渉を引き起こさないこと、および(2)このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。</p> <p>Le présent appareil est conforme aux CNR d'ISED applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.</p> <p>IC放射線被ばくに関するステートメント： この装置は、管理されていない環境に対して定められ IC RSS-102放射線被ばく制限に準拠しています。この装置は、ラジエーターと身体の間を20 cm以上離して設置および操作する必要があります。</p> <p>Déclaration d'exposition aux rayonnements d'IC : Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC RSS-102 définies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec une distance minimale de 20 cm entre le radiateur et votre corps.</p>



付録

サポート

この度はVerkada製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
何らかの理由で問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、24
時間年中無休のテクニカルサポートチームまで、すぐにご連絡ください。

よろしくお願いいたします。

Verkadaチーム一同

verkada.com/support

